

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		経済学Ⅰ EconomicsⅠ			担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 柴山 桂太		
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)	法・政治・経済(基礎)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	月5		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
なぜ景気後退や失業が発生するのか。GDPとは何か。政府の経済政策は、何を目的として行われるのか。経済全体の動向を知る上で、最低限必要となる経済学の考え方を、歴史的・時事的な事例をもとに解説する。									
[到達目標]									
国民所得、失業、金利、物価などの基本的な経済指標の見方と、マクロ経済学の初歩的な考え方を理解することで、経済の大きな動きを把握する力を養う。									
[授業計画と内容]									
(1) 経済指標の見方【3回】 GDP、物価、失業率、金利などの経済指標の確認。各国のデータを用いて説明する。									
(2) GDPの決定メカニズム【3回】 有効需要の原理、消費・投資の基礎理論、乗数効果などを説明する。									
(3) 金融・財政政策の効果と戦後経済史【4回】 金利と国民所得の同時決定(IS-LM分析)と、その限界について解説する。									
(4) 現代経済の諸問題【4回】 最近の経済ニュースで取り上げられる諸問題(ユーロ危機、デフレーション、金融緩和等)について、背景知識を解説する。									
[履修要件]									
特になし									
[成績評価の方法・観点]									
定期試験による評価									
[教科書]									
使用しない									
[参考書等]									
(参考書) 中谷巖『入門マクロ経済学』(日本評論社) 参考書は講義中に適宜、指示する。									
[授業外学修(予習・復習)等]									
経済指標について、受講者が各自で調べてもらう場合がある。									
[その他(オフィスアワー等)]									